

目野川の源流と流域を守る会

会 報

ひのかがわ

— 第22号 —

天然水
目野川
HINGAWA
Natural mineral water

＝ 目 次 ＝

- ・レポート 目野川源流探訪 2～3
- ・レポート 地域の自然を守る活動 4
- ・寄稿 国土交通省目野川河川事務所 5
- ・インタビュー 目野川のオオサンショウウオを守る活動 6
- ・目野川スマホ携帯写真コンテスト作品募集 7
- ・森と水を親しむ活動の実績 / 編集後記 8

レポート

日野川源流探訪

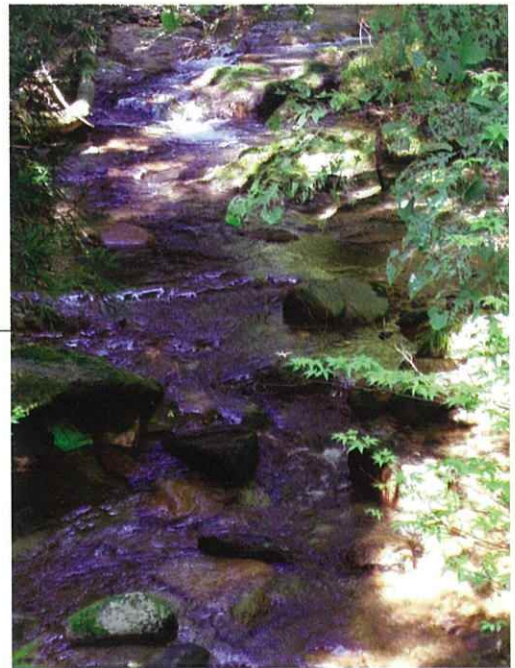
H24.9.2

場所：日野郡日南町新屋他

日野川源流や大石見神社を訪れました

日野郡日南町新屋地内にある日野川源流地域において、地元講師の自然解説をうけながら豊かな森林や日野川源流域を散策しました。午後には、編纂千三百年の古事記ゆかりの大石見神社を訪問し、その歴史について学び、案内を受けながら境内を散策して、日野川流域の悠久の歴史を体感しました。また、にちなん食のバザールにも参加しました。

参加された皆さんは水や森林を守ることの大切さ、歴史の奥深さを実感されていました。



清涼に流れる日野川源流



道すがらツリフネソウが満開



▲楽しく先生のお話を聞きました。

秋の青空の日ざしをうけて、日野川源流を元気に散策しました。豊かな森林と水に気分も爽快でした。



▲日南町総合文化センターで開催されていたにちなん食のバザールに出かけました。美味しそうな料理や食材が並んでいました。テントの前には既に長蛇の列ができていました。



ホールで演じられていた郷土芸能の勇壮な日南神楽を見て、その迫力に感動しました。



▲大石見神社で宮司さんのお話を聞きました。

古事記編纂千三百年を迎え、長い歴史に思いをはせながら、大石見神社の境内をゆったりと散策して英気を養いました。このあたりは大国主命が二度目の復活を果たされた地だそうです。御利益です。

参加者の声

- 水の音を聞きながらのウォークには癒やされました。秋の草花の名前に興味を持ちました。
- 地蔵様を拝見して、たたらのお話など興味深くて良かったです。
- 歩きながら花とかいろいろ教えていただき、とても良かった。水辺はとても水が綺麗で、水の流れる音がとても心地よかった。(ある参加者さん)
 …ご意見ありがとうございます。日野川源流の水や自然に癒やされる良い一日を過ごしていただきました。豊かな日野川を体感されましたので、どうぞその良さを広めてください。(事務局)
- にちなん食のバザールでは、トマトを使った料理が美味しく、日南神楽も面白かったです。多くの人で賑わっていたので驚きました。(ある参加者さん)
 …ご意見ありがとうございます。どうぞ地域の食材を活かした食をご堪能ください。(事務局)
- 子どもの頃に日野川の中流で育ち、いつか源流に行きたいと思っていたので、とても感激でした。渓流に癒やされ、自然のすばらしさを満喫しました。大切に守っていききたいですね。大石見神社の珍しいオハツキタイコイチョウを初めて見ました。記念になるとても良い一日でした。(いさん)
- 初めてのことでワクワクし、朝早く目が覚めて張り切ってきました。道は綺麗で楽しい山野草ガイドウォークでした。源流探訪を企画してください。積極的に参加して日野川の自然保護活動の手助けをしたい。(OSさん)
 …ご意見ありがとうございます。次は日野川の源流までの散策を計画するつもりです。ご案内しますので、どうぞご参加ください。また、ご一緒に日野川を守る活動をしましょう。(事務局)

レポート

地域の自然を守る活動

H24.10.21

場所：日野郡江府町御机

外来種の植物を除去しました



▲外来植物の除去作業に汗をながしました。ブタナの除去はたいへんでした。

自然にあふれる日野郡江府町の鏡ヶ成高原において、国立公園大山の自然を乱すブタナやアメリカセンダングサなどの外来植物の除去作業をしました。お昼には休暇村奥大山の奥大山レストハウスで名産の団子汁を賞味しました。また、午後には講師の自然解説を受けながら自然豊かな擬宝珠山を散策して、多様な自然を体感しました。



▲自然豊かな擬宝珠山を散策しました。ゆっくりと森林を歩いて気分もリフレッシュ。いろいろな植物について学びました。



お昼に団子汁をいただき元気もりもり（休暇村さん特別メニュー）

このイベントは、大山の美化を推進する会と大山の頂上を保護する会が毎年実施されている「大山秋の一斉清掃」と連携して行いました。

今回の作業で、江府町内では2トントラック1台分の外来植物を除去しました。

- 除草は地道な作業ですし、一人一人の力はたいしたものではないですが、継続が大切だと思いました。
- 久しぶりの山歩き、結構きつかったけど良い汗をかいて気持ちよかった。
- とても良かった。説明を聞きながらゆっくりと山歩き、景色も素晴らしかったです。(ある参加者さん)

…ご意見ありがとうございます。地域の景観を守るため、これからも活動を継続して、みんなで外来種の植物を国立公園の大山から退治しましょう！どうぞ来年もご参加ください。ご一緒に自然豊かな大山の色々な名所を散策しましょう。(事務局)

参加者の声

寄稿 国土交通省日野川河川事務所の業務紹介

●はじめに

日野川の源流と流域を守る会会員の大森利幸です。

鳥取県の西部に位置する日野川は、中国山地の日南町三国山に発し、米子市、日吉津村において日本海に注ぐ、流路延長 77km、流域面積 870 km²の県内最大の河川です。日野川は鳥取県西部における水利用面から社会経済の基盤をなすとともに、美しい自然に恵まれ、古くから人々の生活・文化を育んできた、西部地域にとって大変関わりの深い重要な河川と言えます。

今回は米子市古豊千にある私の職場、「国土交通省日野川河川事務所」がどんな仕事をしているのか会員の皆様にご紹介したいと思います。

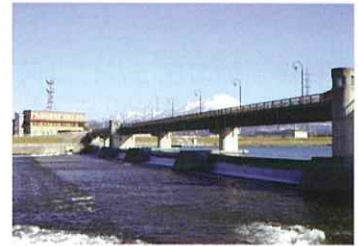
当事務所は、職員数約 40 名で日野川 17 km と法勝寺川 10.9 km の河川事業、また大山南西斜面における砂防事業、弓ヶ浜半島の海岸保全事業（直轄延長 10.22 km）、日野郡日南町の菅沢ダムの管理という水系一貫の事業を総合的に取り組んでいる事務所です。また、事務所は平成 6 年 7 月に発足した歴史の浅い事務所ですが、地域皆様の期待に答えられるよう日々頑張っています。



●日野川・法勝寺川の河川事業

日野川の河川事業は、昭和 36 年から直轄事業として狭窄部の引堤、掘削、護岸などを主体とした事業を実施してきました。近年における代表的な事業としては、老朽化した固定堰を可動堰とした法勝寺川堰（昭和 62 年完成）、日野川堰（平成 5 年完成）があり下流域の安全度は向上しました。

しかし、日野川上流域、法勝寺川には流下能力を低下させ、土砂移動を阻害する固定堰があること、あわせて堤防の高さや断面の不足により治水安全度は低く、その解消に向けて河川改修が必要な河川です。当事務所では改修をいっそう促進すると共に、総合的な治水対策及び維持管理を行っていきたく考えます。



日野川堰と事務所



真野 2 号砂防堰堤 (H23 年完成)

●砂防事業

大山山系直轄砂防事業は、下流域を土砂流出に伴う洪水氾濫から保全するとともに、下流の人家等を土石流の被害から保全するため、砂防堰堤等の整備を進めています。

近年の砂防事業は、新技術とコスト縮減等に配慮するとともに、景観保全や生態系へも配慮した砂防堰堤の整備が求められており、とりわけ、この地域の一部は大山隠岐国立公園内にあることから環境や景観には特に留意した施工を行っています。

●海岸保全事業

皆生海岸は、日野川上流域で行われていたかな流しの衰退に伴い、皆生温泉付近より海岸線の後退が始まり、現在の護岸が出来るまでに最大で約 300m もの砂浜が侵食したと言われています。この侵食をくい止めるために、皆生海岸保全施設整備事業として、突堤、離岸堤などによる侵食対策を実施してきました。特に離岸堤は、トンボ口現象により砂浜の回復に著しい成果をあげたことで有名です。

現在、白砂青松の美しい海岸景観などに配慮したサンドリサイクル工法による侵食対策を実施するとともに、既設離岸堤を人工リーフに改良するなど事業を行っています。



上空から見た皆生海岸



施設改良中の菅沢ダム

●菅沢ダム管理

日南町菅沢にある菅沢ダムは、昭和 43 年に日野川支流の印賀川につくられた鳥取県内最大の重力式コンクリートダムです。中国地方の直轄管理ダムとしては最も古く、洪水被害の軽減、かんがい用水の補給、工業用水の供給、発電の機能を持つ多目的ダムで、現在、小規模放流設備及び利水取水設備の施設改良を行っており、来年春には完成する予定です。

日野川流域は、かな流しにより成長してきた「たたら文化」「水文化」の歴史があります。流域の人々はそれを「鬼伝説」や「カップ伝説」に例えて、水の大切さや恐ろしさを伝えてきました。当事務所では、歴史を振り返りながら、新しい時代における安心・安全で美しい国づくりのために、河川・防・海岸・ダム管理を通じて今後も地域から信頼される事業に取り組んでいきます。

インタビュー 日野川のオオサンショウウオを守る活動



(写真提供：鳥取大学 岡田 純さん)

豊かな自然が残っている日野川源流域には、国の特別天然記念物のオオサンショウウオが数多く生息しています。多里地域で「ハンザケ」とよんで昔から身近な存在であるオオサンショウウオにも棲みやすい自然環境を守ろうと活動している「多里オオサンショウウオを守る会」(会長：面田洋一さん)にお話しを伺いました。

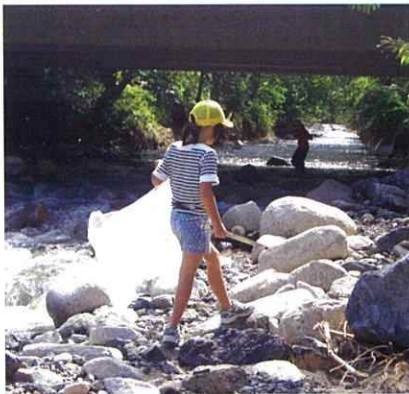
●オオサンショウウオはどのような動物ですか？

生きた化石ともいわれるオオサンショウウオは、世界最大の両生類で、大きな頭に大きな口、長い胴体には不規則な斑紋があります。日野川源流域では、全長50～80cmの個体が多く見られますが、その生態については謎が多く、寿命もよく分かっていません。日野川で見かけるその姿は、まさに川のヌシといった感じがします。



●保護活動のきっかけは何でしょうか？

一人の研究者と出会ったことをきっかけに、私たちはオオサンショウウオのことを知りました。日野川源流域にはオオサンショウウオの繁殖に適した環境が多く残っていること、そしてそれは世界的にも貴重であること。また、河川改修や災害等により産卵巣穴が消失したり、オオサンショウウオの移動が妨げられていること。自然豊かな日野川においてもその生息環境は安泰とは言えないこと。オオサンショウウオにすぐ出会えるということは奇跡なんだと知りました。「すぐそこにいるのがあたり前というキセキ」、その奇跡を私たちは守りたいと「オオサンショウウオを守る会」を立ち上げました。現在は、子ども7名を含む約30名の会員で少しずつ活動しています。



●会の活動状況について教えてください

まずオオサンショウウオを知ることから動いています。日野川の清掃活動や実際に川に入っているオオサンショウウオの生態についての学習会などできることをできるように楽しみながら取り組んでいます。特別天然記念物のオオサンショウウオは、出会っても許可なく触ったりすることはできませんが、研究者の方の協力により、その生態の不思議を学び、生態紹介の展示を行っています。知り、伝えることで、地域での目撃情報や子どもたちが川でオオサンショウウオの卵を見つけたので育てられないかと質問したりと、皆が関心をもつようになってきました。

●最後にメッセージをどうぞ

オオサンショウウオにとっても人にとっても住みよい日野川の自然について、これからも学び活動していきたいと思います。皆さんからの声もぜひ聞かせていただくと嬉しいです。また、多里まちづくり推進協議会と連携してオオサンショウウオのピンバッジを作りました。その収益の一部は、活動費に役立っています。



かわいいハンザケ君ともどもこれからもよろしくお願いします。



連絡先(多里地域振興センター 電話：0859-84-0151 メール：tarimachikyoo@yahoo.co.jp)

ありがとうございました。オオサンショウウオが棲む日野川の豊かな環境を守る活動は大切です。これからもオオサンショウウオを保護する活動の発展を祈念します。

あなたの写真を大募集！

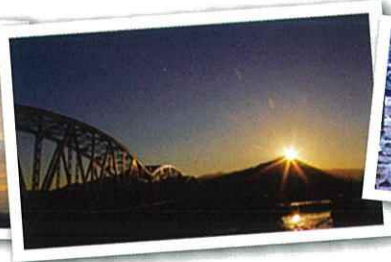
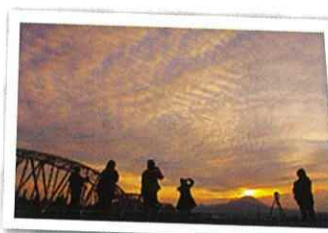
平成24年度日野川流域憲章記念事業 日野川スマホ携帯写真コンテスト

日野川 スマホ携帯写真コンテスト 作品大募集！

日野川スマホ携帯写真コンテスト **検索**

ふたたび、恵み豊かな『日野川』のすばらしさを

日野川は恵み豊かな川。人々の暮らしや四季折々の自然景観、森林景観、町並風景、祭り、史跡文化財など、日野川のすばらしさを表現し、日野川を広く紹介する携帯電話やスマートフォンで撮影した写真を募集します。



テーマ

「ふたたび、恵み豊かな“日野川”のすばらしさ」
日野川源流や流域の風景、大山などの山並み、流域の人々の生活、歴史文化など日野川に関係があれば何でも結構です。

賞

☆グランプリ他 10点
(賞状、副賞日野川流域の特産品)

応募
締切

(第一期) 平成24年12月～平成25年 1月末日
(第二期) 平成25年 2月～平成25年12月(予定)

日野川流域憲章

制定：平成20年8月23日 日野川流域憲章制定実行委員会

【日野川流域憲章の理念】

- ・日野川流域の自然・環境を守り、川と私たちとのすばらしい共存に努めます。
- ・日野川のきれいで豊かな流れが、いつまでも続くように美しい緑の森を守り、育てるように努めます。
- ・日野川流域の交流・連携をすすめます。
- ・日野川流域の歴史・生活文化を学び、その知識を次世代に引き継ぐように努めます。
- ・日野川流域に培われてきた、さまざまな価値ある魅力を大切に、継続的な地域の発展に努めます。
- ・日野川流域を愛する人たちの輪が広がるように努めます。

■応募方法：応募フォーム(URL：<http://hinogawa.jp/entry/>)からデジタルデータとして投稿

■応募資格：どなたでも参加できます。 ■応募費用：無料です。

■応募点数：何点でも応募いただけます。

■選考方法：テーマに沿った内容で日野川のすばらしさを表現できている作品について、投票数を参考に主催者が選考します。

◆主催◆ 日野川の源流と流域を守る会

お問い合わせ先 日野川の源流と流域を守る会事務局(鳥取県日野総合事務所県民局内)

〒689-4503 鳥取県日野郡日野町根雨140-1

電話0859-72-2080 ファクシミリ0859-72-2072

森と水に親しむ活動を支援

日野川流域の河川や森林等の自然環境や歴史文化等について、将来を担う子どもたちなどに、川や自然、歴史遺産等とのふれあい体験を通じた日野川の大切さへの理解を深める活動などを支援させていただきました。日野川の森や水に親しむ活動を活発にしましょう。

プロジェクト 山帰来	日南町のゆきんこ村周辺で自然の大切さを学ぶため、ボランティアの方がた等と連携して森林の整備を行いました。また、森林を楽しみながら体験する活動も行いました。
NPO法人フォレストアカデミー ジャパン	日南町上萩山の船通山で船通山登山や森林の大切さや木材の利用について学習を行いました。参加者の方々は森林散策や野生植物の観察を満喫されました。船通山の良さに気づかれたようです。
小さなトンボ王国(ピオトープ)をつくる会	日野町中菅の滝山公園でトンボやカエル等の生息地を保全する活動を行いました。生き物の観察会や木道整備を行いました。子どもたちはモリアオガエルを興味深そうに観察していました。
とよさかえ河川プール保存会	日南町豊栄で日野川や河川プールを清掃し、マスのつかみ取り大会をしました。皆が歓声を上げながら、日野川や生き物とのふれあいを楽しんでいました。日野川やわき出る水の大切さが伝わったことでしょう。
多里オオサンショウウオを守る会	日南町多里でオオサンショウウオの生息環境である日野川に人工巣穴の設置を行い、モニタリング活動をしています。オオサンショウウオの保護や河川環境の保全について、みんなの関心が高まりました。
上萩山自治会	古事記神話の舞台となった船通山を散策し、その歴史や日野川源流としての価値について学びながら船通山を体感しました。参加者は船通山の神話だけではなく、自然の保護や地域への関心も高まりました。
日南の水を守る会	日南町生山で日野川源流かっぱまつりをしました。河川の清掃や日南町に生息する魚の学習会、魚のつかみ取り大会、イワナの放流などをしました。日野川の豊かな自然を次世代に伝えることの重要性を学びました。
伯耆国たたら顕彰会	その昔、たたら製鉄が盛んであった日野川上流において、日野川支流都合谷川や都合山たたら遺跡、金持神社、日野町根雨街並みを散策し、居住する人々とたたら製鉄との関わりや歴史について学習しました。



編集後記

ちょっとした編集子のつぶやきです

★会員の皆さんは日野川源流をお訪ねになったことはありますか？鳥取県日野郡日南町新屋から流れ出す日野川の源流近くに当会が日野川源流の碑を建立しています。よろしければ是非に日野川源流をお訪ねください。皆さんもご存じでしょう、中国山地だけではなく鳥取県の名峰である大山からも豊かで清冽な水がコンコンと流れだし、日野川に注ぎこんでいるのです。あらためて日野川の水に感慨を深めたところです。美味しい水をゴクリと一飲みできるのは日野川そして大山、流域を守っている人たちのおかげです。美しい日野川は子どもたちに引きついでいかなければなりません。会員の皆さんのご協力をお願いします。(編集子)